

Hokkaido Sapporo Intercultural and Technological High School

北大地

PTA広報誌

第32号

令和8年3月1日
発行



SIT



北海道から世界の頂点へ

保護者の方々には本校の様々な教育活動の場面で、また表には現れない中での一隅一つのご尽力により、しっかりとした本校生の活動を支えていただき、心から感謝申し上げます。私自身も皆様から絶大なご支援をいただき、早2年が経とうとしております。着任当初などは、馴染もうと慣れようとして必死に自分を温かいままに支えてくたさいました。また幾度と訪れる対応が容易でない局面でも、しっかりと背中を押していただき、PTAとして真の意味での絆の強さを感じさせていただきました。



今後の国情の方向性

昨年度本校は30周年を迎え、記念誌が発行されました。その中で私は、今後10年の展望を次のように述べています。

『目指すは、世界のリーディングハイスクールへ!』

現在本校は、学びの楽しさや睡し出す雰囲気、数々の活躍、実績等から、北海道の高校をけん引するリーディングハイスクールと認知されています。今後、北海道から国の最高峰のレベルへ、そして究極的には世界でのリーディングハイスクールへと進化していきたいのです。なぜか、それは、道民からの本校への期待は、北海道の未来への期待でもあるからです。ここまで生成AIをはじめ科学技術が発達している時代において、地域間格差というガラスの天井を破り、世界の頂点を目指す。具体的に次のとおり一歩一歩進めます。

- 1 海外大学・大学院への進学率が向上するシステムづくり
- 2 TOEFL、IELTS等の海外大学基準スコアを容易に上回る英語力の育成
- 3 世界の海外大学基準スコアを容易に上回る英語力の育成
- 4 海外大学で通用する学びの習慣化
- 5 研究開発機関とコラボした理工工学科の探究の深化
- 6 世界で活躍するアントレプレナー育成のグローバルへ
- 7 教員主導の部活動から保護者・生徒主体のクラブ化への移行
- 8 SITプロボノメンターズの設立SIT探究基金の設立

ここで示したビジョンに沿って、実際に、令和6(2024)年度末から令和7(2025)年度の1年で大きく舵を切りました。海外大学進学課による国際大学連合(IFU)との連携調印の実現や、専門家集団のSITプロボノメンターズの組織化、生徒有志の広報チーム「ネクストクルー」の始動、慶應義塾大学の笹野氏と組んだ生成AI活用の研究、シリコンバレーの視察等、多くの動きが生まれています。さらに今後、本校生はもちろんのこと、保護者、卒業生の皆様が、北海道札幌国際情報高等学校のことを愛情をもって誇りに思えるように、着実に歩みを進めます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

校長 俵谷 俊彦

SIT NEWS

DXハイスクール事業

本校では今年度、教育情報学者であり生成AI分野の第一人者である笹埜健太教授(岡山大学特任教授 慶應義塾大学SFC研究所 上席所員)と連携し、教職員向けの生成AI研修や、1・2年生を対象とした生成AI利活用ガイダンスを実施してきました。笹埜教授は「AIによる個別最適化や協働的な学習体験デザイン」を専門とし、「AIを思考のパートナーとして活用する」という視点で生徒の探究活動を深めるための助言もいただいています。この度、本校のDX戦略アドバイザーとして正式に連携することが決まり、新たに発足した生徒組織「NEXT INNOVATORS」の活動にも関わっていただいています。今後ともAI時代にふさわしい学びづくりを共に進めていきます。

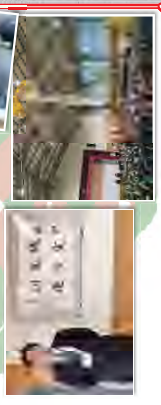
共和町との包括連携協定

グローバルビジネス科第28期生による課題研究での取り組みが契機となり、共和町との包括連携協定が実現いたしました。この協定は、本校と共和町が、相互の資源や機能を活用し、産業・教育をはじめとする多岐にわたる分野で連携、協力することで、学校教育の発展、地域社会の発展、および地域を担う人材育成の強化に寄与することを目的としています。今年度は、連携事業の具体的な取り組みとして、理工工学科1年生の授業において、住友電気株式会社様と新稲穂トンネル工事の見学を実施しました。また、令和9年7月開業予定の共和町道の駅の名称公募においては、本校2年の宮本君の作品が選定されたという成果も得られました。生徒にとって実践的、かつ価値ある学びの場となるよう、努めてまいります。

DX探究部DX探究課外部連携コンシェルジュ 松村 順

卒業生からプロ野球選手が誕生!

25期理数工学科 平川 運さん
ドラフト4位で広島東洋カープに入団。
背番号は51番。
「目標はプロ野球スリーを達成することです!」



国際文化科 2年3組 小田 昊明

- ①カナダ(アルバータ州 エドモントン) ②令和6年11月2日~12月20日
- ③寒い国に行く場合は防寒着をしっかりとっていきましょう
- ④1番はカナダでの学校生活を!
- ⑤学校では好きなクラスを履修することができました。英語のクラスはネイティブの人と同じように入り、難しかったですが、英語力がかなり上がったように感じます。他にはスポーツ関連のクラスをとっていました。スポーツを通してとくになれたりと、得意技を披露したりするとアツい感じがて盛り上がりました。
- ⑥留学しつつは日本文化に興味がないで、しっかりと現地の人と交流して、仲良くならせよう!みんなフレンドリーなので結構いけます。
- ⑦留学に行く前に最低限の英語の会話を出来るようにしておく、着いてから分らない英語をすぐ聞けたり、発音や言語表現を習得してよりネイティブに、という感じになります。

国際文化科 2年4組 三田村 タンロン

- ①カナダ(アルバータ州 カルガリー)
- ②令和7年11月1日~12月20日
- ③バックのお米、ドライヤー
- ④友達と湖に行きご飯を食べたこと
- ⑤高校生たちから留学をできる機会に減らないで、どどんと振返してみたいです!

国際文化科 2年3組 本田 優芽

- ①大韓民国(ソウル)
- ②令和7年9月8日~9月12日
- ③日本のお菓子(お土産)になる、自分も食べたい
- ④向こうの高校生、大学生と交流できたこと
- ⑤とにかく行動

国際文化科 2年3組 海沼 来加

- ①アメリカ(カリフォルニア州 サンフランシスコ)
- ②令和7年9月8日~9月28日 ③お弁当
- ④ホストマザーにいろいろな料理を教わってもらったこと
- ⑤留学前に日本語で使われる英語を学ぶのがおもしろい
- ⑥私は毎日英語文に悩まされています。今までの自分の経験をもとに自分たちと会って、今までの自分の当たり前の生活から見たら、多くの人たちと交わって今の自分があることを改めて実感できました。約3週間が私にとって大きな財産となりました。

国際文化科 2年4組 古島 舞桜

- ①デンマーク(コペンハーゲン)
- ②令和7年12月6日~12月20日
- ③乾杯、カクテル、折り紙
- ④ホストファミリーの親戚さんでクリスマスパーティーをしたこと
- ⑤留学先でいろんな国に行き、世界観が変わる!!

国際文化科 2年8組 赤間 遼太

- ①オランダ(アムステルダム)
- ②令和7年7月20日~9月15日
- ③カクテル、レトロファッション
- ④現地の人々と交流
- ⑤元々ある経験がある人からたくさん話を聞く

国際文化科 2年3組 舘 文彦

- ①アメリカ(ハワイ州)
- ②令和7年1月12日~1月27日
- ③モバロバディ、水筒、ティーバック
- ④ホストファミリーと毎日チャット
- ⑤元々ある経験がある人からたくさん話を聞く

IFU(国際大学連合/本部:ウェールズ)と提携を締結

卒業後の進路に新たな可能性が加わりました。
今夏、IFU(国際大学連合/本部:ウェールズ)と提携を締結し、イギリス4大学、アメリカ1大学、アメリカ1大学への指定校推薦枠をいただくことができました。さらに、IFU主催の短期英国研修への参加資格も得て、今夏は5名の生徒が留学し、ウェールズ・バンガー大学などで2週間の研修を行いました。将来、世界を舞台に社会貢献する「真の国際人」を育成するための力強いパイプが築かれたのです。さらに現在、在学中に本校のカリキュラムとして「プレ・ファウンデーション・コース(指定大学進学のための必須課程)」を受講できる体制づくりを進めています。

進路指導部 海外大学進学課長・国際文化科長 阿部 成道

普通科といえば…

- 教室が東側だから午前中は太陽がまぶしい
- 数学の進度がすーごく速い
- 勉強だけでなく行事や部活動にも全力！



普通科の日



普通科は文理選択があるので、進路の幅がとても広いです。
『普通科の日』では、レクリエーションで他学年との交流を深める他、北海道大学の研究室を訪問します。

普通科

オープンキャンパス



SIT 学科紹介 2025 by NEXT CREW

ランゲージフェスティバル
1年生異文化理解発表



ランゲージフェスティバル
2年生総合英語発表



国際文化科

国際文化科では、第二外国語として、中国語・フランス語・ロシア語・ハンガルの4か国語の中から選択して学び、世界の楽しさを体験。異文化理解を深め、真の国際人を目指します。



学科講演会



English Camp



ランゲージフェスティバル
第二外国語成果発表



- 国文といえは…
- クラスに留学生がいて多国籍！
 - ノリがよくて元気で賑やかで基本いつでもフルパワー！
 - 英語は負けない！英語は！

NEXT CREWは、4月の発足以来、在校生が主体となったこの1年間、学校パンフレット内学科ページの見直し、公式 SNS での情報発信、学科ロゴコンテストのブース対応など、多彩な活動に取り組んでまいりました。特に身に付けたことから、自分たちの視点で学校の魅力を伝える成長にとって大きな糧となりました。

総務部広報課長 岡田 千佳

理工工学科

理工工学科では、理数科目はもちろん工学についても広く学ぶことができます。また、1年生で行われる『校内ロボット大会』はとんでもなく盛り上がりがあります！



校内ロボット大会



2年生工場見学



2年生授業



3年生課題研究発表会



理工工といえは…

- レポートが何より大事！！
- “休まない”ってことだけ先生に褒められるやう
- 実習が多いから先生との仲良くなりがち



グローバルビジネス科

グローバルビジネス科は進学型の商業科。「情報」「会計」「国際」の3コースに分かれ専門性を高め、高度資格の取得にも積極的にチャレンジします。

グローバルビジネスセミナー 見学



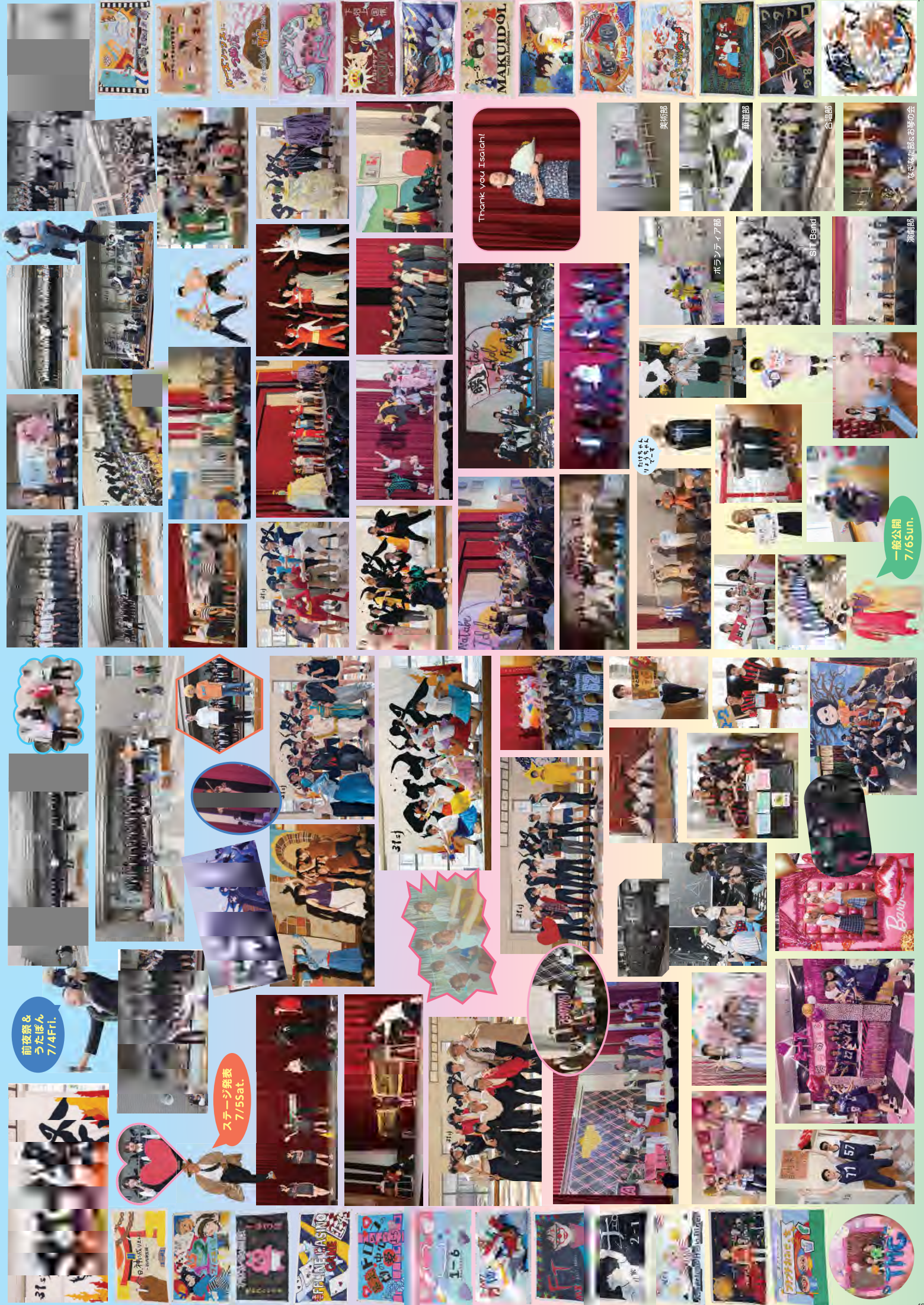
グローバルビジネスセミナー



台湾留学セミナー

グローバルといえは…

- かわいい電卓買って
- 検定でいそがいけど、科だけに伝わる英語が生まれる
- 教科書多い！専門科目たくさん！



前夜祭 & うたばん
7/4Fri.

ステージ発表
7/5Sat.

Thank you Isalan!

一般公開
7/6Sun.

なまけな部もお夢の会

演劇部

合唱部

華道部

美術部

Sit Band

ボランティア部

体育大会

9/11 Thu・12 Fri

Do your best!

1-M7 2-1 3-3

team A

1-M6 2-2 3-1

team B

1-M5 2-5 3-4

team C

1-M4 2-7 3-6

team D

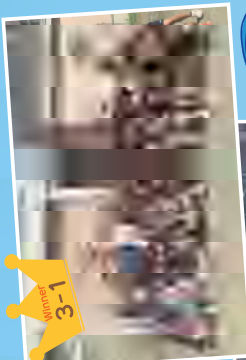
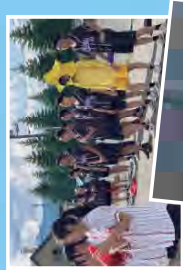
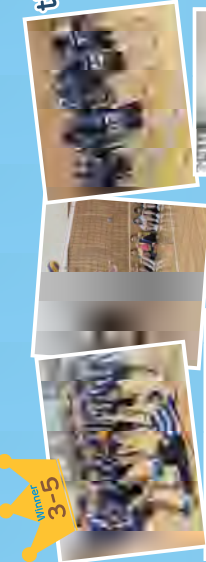
1-M2 2-4 3-5

team E

札幌マラソン 10/5 Sun



third-year students



バレーボール



ドッジボール



ソフトボール



バスケットボール



team F

1-M8 2-8 3-7

team G

1-M5 2-5 3-8

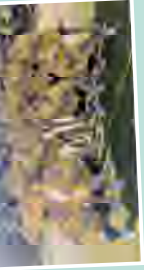
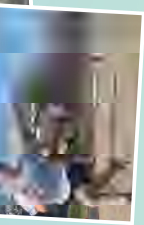
team H

1-M1 2-3 3-2

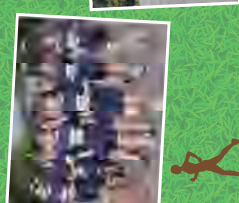
部活対抗リレー



うたぽんリレー



1st place in Sit



2 学年 見学旅行

in Hawaii

10/27 Mon ~ 31 Fri

みんな、ハワイは
楽しかったかな？

1 泊目：10/27 出発、到着したら10/27の朝。地元の勉強。
2 泊目：カイザー牧場でバスケの試合。盛り上がり最高！
3 泊目：エピソードが盛りすぎ！！と聞いてつづけてアロハシャツ購入。
最終日：朝早くなくと号泣する生徒を見てハワイで
正解と実感。
「仲間を守る」「話を聞く」がテーマでした。出来たか
出来ないかはさておき、学び多き旅でした。保護者の
皆さんに感謝し、次は自分のお金で行ける人生を歩めま
すように。
2 学年主任 柳澤 久志

3 学年 激励会
12/18 Thu

3 学年 激励会
12/18 Thu

FIGHT

ついに、この時が来た。
第二十九期の総意。
今日を前に、諸君はこの秋を離れ、
それぞれの未来へと歩み出す。
この先、同じ道を歩まない仲間もいるだろう。
だが強めることはない。
別れがあるからこそ、人は前へ進める。
別れがあるからこそ、仲間の存在は力になる。
忘れないでほしい。
仲間を思い、共に歩み、共に感動することを。
胸を張れ。顔を上げろ。
諸君の前には、可能性に満ちた世界が
広がっている。
卒業、おめでとう。
3 学年主任 佐々木 晃

1 学年 宿泊研修

4/23 Wed ~ 25 Fri

現在、宿泊研修を行わない学校も増えてきています。そんな中で国際情報高校では宿泊研修を継続しています。入学から2週間程度で行う宿泊研修ではMIXクラスの仲間と仲良くなる貴重な時間です。レクや総台探訪と過密スケジュールの2泊3日は31 期生にとって思い出深いものになったと思います。事前の準備や期間中の運営に当たってくれた先生方、生徒のみんなに感謝、無事に終わって良かった。まだまだ先は長い。
1 学年主任 丹野 一志

RUSUTSU RESORT

HOKKAIDO, JAPAN

SITが誇る文武両道の 部・局・同好会

男子バスケットボール部

新しい歴史を築く。



女子バスケットボール部



Best Game

野球部



人間力野球の先に甲子園！

陸上競技部



Stay Positive

水泳部



泳姿頻聚一肩で語る水泳魂ー

サッカー部



感謝

ソフトテニス部



ソフトテニスと思うな、人生と思ふ。

女子バレーボール部



“一発笑舞” 笑ってもがいて打ち砕け

男子バドミントン部

西ブロック2部再昇格！



女子バドミントン部

凡事徹底



卓球部

男女共に団体戦全道出場！



スキー部



always challenging!

なぎなた部



なぎなたの修練を通して、凛とした人になる



英語部

Have fun through challenging difficult things!



商業研究部

目指すのは本気で
社会課題を解決する部活動



ワープロ部

より速く、より正確に



パソコン部

パソコンは生活の友



合唱部

楽し、愛される合唱部



吹奏楽部

「競わない吹奏楽」
SJT Band
Singing & Playing
私たちは、活動のモチベーションをコンテストに
求めません。毎日、わくわくしてるから～



茶道部

和敬清寂



華道部

花と向き合う



数案研究部

自分にとっての数学の
強さを発見しよう



ボランティア部

広げる笑顔、届ける幸せ



演劇部

ときめきいっぱい♡演劇部！



美術部

極めろアリスム、捨てる怠慢



図書局

図書館を、もっと身近に。



新聞局

魅力ある新聞作成！



放送局

めざせ！！全国制覇(愛協)！！



お琴の会

美しい音色を届ける



自然科学同好会

いろいろなる自然現象を探ろう
面白く広げよう



情報技術同好会

動かす！



生徒会

Next stage



書道同好会

腕筆一心

国際情報 PTA



できる人が
できる時に
できることを

PTA 会長 圓子 英徳

SIT 創立 31 周年目を迎え、IFU 国際大学連合や共和町との連携協定、サンフランシスコ短期研修、プロ野球ドラフトに 1 位指名された平川蓮さんの凱旋教育実習・生徒会主催の激励会や広島入団に沸き、国情は話題にあふれた「進化」の一年となりました。関係されたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

今後も生徒が楽しんで高校生活を送れるよう、高校、生徒会、同窓会と連携を取り、勢力的に活動してまいります。温かいご支援をお願いいたします。

副校長 佐藤 光洋

PTA 会員の皆様におかれましては、日頃より、本校の PTA 活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。特に学校祭においては、今年度も手厚い体制によりご支援をいただき、誠にありがとうございました。引き続き、保護者の皆様方と連携・協力し、本校生徒の成長につながるための取組を進めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

生活委員会 委員長 大野 幸

生活委員会の活動は、主に SIT 祭でのハンドメイド品の制作・販売です。学校に集まってレジンのキーホルダーを制作しましたが、クラスや学年を超えて仲良くなれたのも嬉しいです。

他にも、それぞれの特技を活かして、布小物やアクセサリ、インテリア雑貨などをお家で制作して、たくさんの作品を販売する事ができ大盛況でした。

生活委員会に興味のある方は是非！一緒に楽しみましょう！

広報委員会 副委員長 玉井 恭子

今回も、和気あいあいとしみながら「北の大地」を作り上げることが出来ました！充実した行事や学校生活の楽しさ。国際情報高校の魅力が、皆さんに伝わったら嬉しいです。

子どもたちの近くで、子どもたちと一緒に、楽しさと感動を味わえる広報委員。皆さんも是非ご参加ください！

国際交流委員会 委員長 田中 久美

今年度の主な活動は、生徒主催の留学生歓送迎会のお手伝い・見学、SIT 祭ではお団子販売に取り組みました。

歓送迎会では、異文化に触れ生き生きと活動する生徒の様子を見ることができ、保護者も楽しい時間を過ごすことができました。

研修委員会 委員長 松波 真子

今年度の研修委員会では、学校祭での焼き菓子販売と、研修委員会主催の講座を開催しました。学校祭では、委員一人ひとりが役割を分担し、協力しながら販売を行うことができました。

また、10 月に開催した多肉植物の寄せ植え講座では、講師の先生のご指導のもと、植物にふれあいながら寄せ植えを作りました。

参加者同士の交流も深まり、充実した時間を過ごすことができました。今回の行事を通して、PTA としての親睦を深める良い機会となりました。

おやじの会 会長 越田 泰吉

今年は総勢約 50 名のオヤジたちで、SIT 祭当日の警備をやったり、なんとと言っても焼き鳥 6000 本を焼いて売って、完売させました。次の夏は是非、子供たちと一緒にオヤジの夏を楽しみませんか？

編集後記

昨年春、学校の生徒玄関脇の植え込みにマガモが巣を作りました。カモは天敵から卵を守るために、敢えて人の多い所に巣を作ることがあるそうです。マガモに選ばれた国情の教職員の皆様と生徒達は見事に大役を果たし、親子は無事に(多分新川へ)旅立って行きました。

本誌は、国情の魅力とこの一年の生徒達の躍動する姿を皆様にお伝えするべく、委員皆でアイデアを出し合い、協力して制作致しました。巣立ち間近の子ども達を共に支え、成長を喜び合い、未来へ向けて背中を押す一助となれば幸いです。

最後に、制作にあたりご協力頂いたたくさんの皆様に心より感謝申し上げます。

広報委員長 識名 こず恵

元気かなあ？



広報委員会名簿

委員長	識名 こず恵 小杉 冴栄子 小原 江里 土井 綾香 片岡 由紀子 嶋原 真由美	副委員長	玉井 恭子 三浦 愛 高橋 恵美 藤田 美帆 工藤 渚 三浦 みか
	圓子 英徳 (PTA 会長) 武笠 まどか 榎本 春江 小出 學先生		黒瀬 留美 佐藤 三知子 小林 千晶
顧問	岡田 千佳先生		
制作・印刷	石田製本株式会社		

